

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立栗橋南小学校（埼玉県）

【取組内容④】 校内研修：学習適応感尺度（ASSESS）調査の実施と分析

学習適応感尺度の調査をGoogleフォームで実施し、児童の学校における適応感を多面的に測定した。また、調査結果をもとに、適応感が低い層に対する原因を分析し、具体的な対応策を検討する研修を実施した。

これによって、普段の指導の仕方を振り返り、児童一人一人に寄り添った、よりきめ細かい指導に改善することができた。

学校生活（がっこうせいかつ）に関（かん）するアンケート 12月

このアンケートは、みなさんが学校生活（がっこうせいかつ）をもっと気持（きも）ちよく過ごせるようにするために（おこな）うものです。ですから、みなさんに迷惑（めいわく）をかけることはありませんし、学校（がっこう）の成績（せいせき）ともまったく関係（かんけい）ありません。1～34の質問（しつもん）が、今（いま）のあなたにどれくらいあてはまるかを答（こた）えてください。

1から34の文（ぶん）があります。その文（ぶん）を読（よ）んで、「あてはまる」ときは5、「ややあてはまる」ときは4、「どちらともいえない」ときは3、「ややあてはまらない」ときは2、「あてはまらない」ときは1を選（えら）んでください。

説明（省略可）

1 あいさつは、みんなにしている

5：あてはまる 4：ややあてはまる 3：どちらともいえない 2：ややあてはまらない 1：あてはまらない

- 5
- 4
- 3



1	ワーク■を見ながら「適応の6側面」の欄に○のついた児童の名前を、対応する列に記入してください。
2	配布された「個人特性票」の結果を見て、実際に得点が低かった子どもの名前を赤○で囲ってください。また、名前は書かなかったけれども「個人特性票」で数値が40未満の要支援児童がいれば、名前を赤で記入してください。
6側面	得点の低かった子ども
生活満足感	5、9、10
教師サポート	10、30
友人サポート	5、8、26
向社会的スキル	15
非侵害的関係	5、10
学習的適応	5、10
3	予想していなかったが得点が低かった子どもたちについて、何か、気づかれましたか。 自己主張が少なめな児童が、全体的に得点が高いことがわかった。
4	赤○で囲まれた子どもと、赤字で記入された「適応感の低い子ども」の結果を見て、どんな背景や可能性があると思われましたか。 学習に不安がある。友人からの手助けを必要としているが、声を上げられない。
最重要！！	5 これからの支援の可能性と具体的な方策について考えてください。 ・机間巡視で重点的に見る ・共同的な学習を意図的に取り入れていく ・友人間の「ナイスサポート」を共有する時間をとる。